

## 米国北西部 最長のサクランボ出荷シーズンを予想

[The Packer 2024年4月16日](#)

ワシントン州ヤキマ市に本拠を置くスーパーフレッシュ・グローワーズ社は、同社の北西部のサクランボの出荷は5月下旬から8月まで続くと予想している。

同社のサクランボ販売リーダーであるデスティニー・ナッシュ氏はニュースリリースで、「弊社は、北西部で最も長く、最も多くのサクランボを出荷したという地位を、過去2シーズン維持できたことを誇りに思っている。次の収穫の成功に向けて準備を進めており、過去2年と同等以上の成果を期待している」と述べている。

ナッシュ氏によると、昨年、同社の3番目の梱包ラインを追加したことで、果樹園での収穫から取引先小売業者向けの出荷までに要する時間が最適化された。

同氏は、「出荷能力の30%という大幅な向上により、当社は継続的な成長と成功に向けて準備万端である」と述べている。

同社は北西部のサクランボに関しリリースで、カナダ国境からオレゴン州フードリバー地域まで果樹園を所有しているため地理的な多様性があり、これにより、サクランボ栽培に理想的な環境が整うとともに、特定の地域での予期せぬ天候から同社を守るのに役立っているとしている。

同社によると、果樹園は様々な微気候や土壌条件の恩恵を受けており、各サクランボ品種の特性を引き出している。

リリースによると、同社の3つの先進的な梱包施設すべてに、梱包プロセスからトラックへの積載まで、サクランボが慎重に取り扱われることを確保する技術が実装されている。

リリースはまた、「スーパーチェリー」としてブランド化されている同社のジャンボサイズのラインナップは、樹上で最大の果実を誇っており、スーパーチェリーの商品は、重量選別していない袋詰めとグラムシェルの両方で提供されるとしている。

## トルコ サクランボの収量が多く輸出業者は品質を重視

[EUROFRUIT 2024年4月16日](#)

ここ数シーズンはトルコのサクランボにとって厳しい状況が続いていたが、今年好条件に恵まれたことは質と量の両面で朗報だと、アリアフルーツ社のジェイフン・ギュンドゥズ氏は言う

輸出業者アリアフルーツ社の執行役員であるジェイフン・ギュンドゥズ氏によると、厳しい気象条件の影響を受けた過去3年とは対照的に、今年のトルコのサクランボ出荷シーズンは好調なようだ。(以下「」は同氏の発言)

「出荷シーズンは、2016年と同様に15日早くなると思う。今年の開花と受粉は、例年よりもずっと良好だ。」

「数量の面で需要を満たすことができるシーズンになると予想している。今シーズンは、すべての条件が我々に味方してくれると思う。供給が需要に追いつくことは可能だと思う。」

「もちろん、出荷量が多いことで、同社の取引先にとって最高の品質の果実を見つけやすくなる。」

「質の面でハイレベルなシーズンになることを願っている。我々は、品質を厳選できるはずである。収穫量が十分にある場合は、適切な品質を選択することがはるかに容易である。弊社は適切な品質の果実を適切な価格で提供することで最もよく知られており、今年はそのようになるだろうと予測している。」

執筆者: トム・ジョイス

訳注: これらの翻訳記事は情報の提供を目的としており、特定の企業や製品等を推奨するものではありません。